

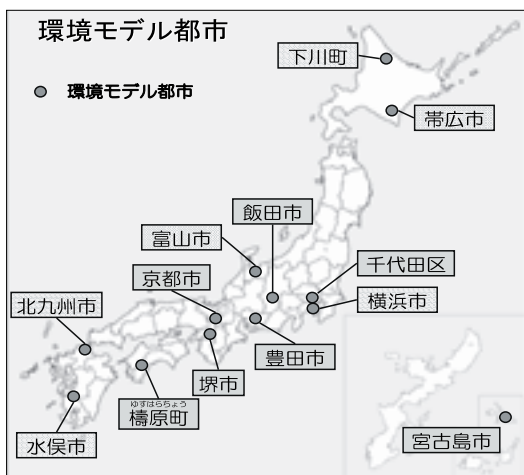
堺市

『クールシティ・堺』の実現に向けて!

堺市が環境モデル都市に選定

堺市では、平成21年1月23日付けで、「地球温暖化問題に関する懇談会（座長：奥田碩 トヨタ自動車株式会社取締役相談役）」の下に設けられた「環境モデル都市・低炭素社会づくり分科会（座長：村上周三慶応義塾大学教授）」の助言を得て、内閣官房地域活性化統合事務局より、環境モデル都市として認定されました。

環境モデル都市とは、今後日本がめざすべき低炭素社会の姿を具体的にわかりやすく示すため、温室効果ガスの大幅削減など高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市のことです。

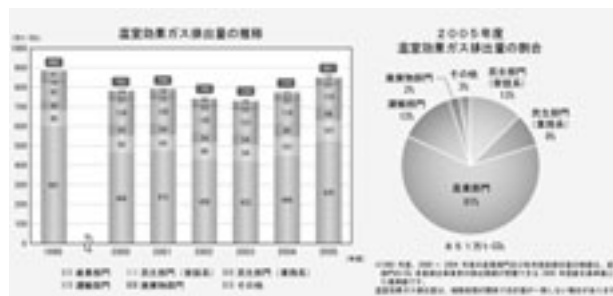


堺市における温室効果ガス排出の現状

堺市から排出される温室効果ガスは、現在図1のような状況になっています。

2005年時点で、排出量の約6割以上は産業部門が占めており、今後しばらくはその増加が予想されています。産業部門における取組が重要なポイントです。

図1



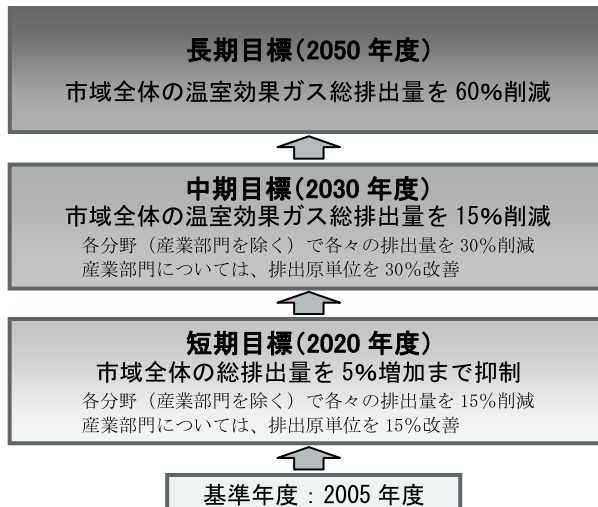
環境モデル都市行動計画の概要

堺市では、以下の方針のもと、行動計画を策定しました。

堺市 環境モデル都市行動計画の目標

行動計画がめざす堺市の温室効果ガス削減の長期目標については、堺市の描く将来像の実現や、今世紀半ばまでに人類が排出する温室効果ガスを少なくとも50%削減する必要があるとする科学的知見、及び世界に誇れるような低炭素都市の実現をめざすことを踏まえ、2050年度に60%削減（2005年度比）することとしています。その目標達成に向けた取組みをより着実なものとするため、図2のとおり、短期

図2





(2020年度)、中期(2030年度)、長期(2050年度)における目標を設定しました。

■ 3つのイノベーションにおける代表的な施策

削減目標達成については、堺市のもつ地域資源を活用した取組における3つの柱を基本としています。

**低炭素都市実現に向けた
『堺・クールシティ宣言』**

『クールシティ・堺』実現に向け、市民や企業等すべての主体が連携し、かつ、それぞれが自主的に低炭素都市の実現に取り組む決意を『堺・クールシティ宣言』として内外に示しました。

先導的な取組により、大幅な温室効果ガスの削減を図っていきます。

『クールシティ・堺』イメージイラスト



堺・クールシティ宣言

現在の地球温暖化は、地球上のすべての生命を脅かすほど深刻なものとなっています。そのため、私たちは、市民、企業、大学等研究機関、団体、行政が相互に連携し、それぞれが主体性をもって、温室効果ガス削減に向けた生活様式と事業活動への転換に取り組む必要があります。

平成21年第1回市議会において、堺・クールシティ宣言に関する決議が全会一致で可決されたことに基づき、市民一人ひとりが、将来にわたって快適な暮らしとまちの賑わいが持続する低炭素都市の実現をめざし、ここに私たちはクールシティ・堺を宣言します。

平成21年3月30日 堺市